

(5) 川の再生とホタルの里づくりプロジェクト

プロジェクトの検討方向

河川の浄化活動

- EM菌を活用した河川の浄化
- 環境にやさしい暮らしについての学習と実践：環境学習の機会の確保、実践・体験学習の確保 など
- 「泳げる川」を目標とした活動展開 など

生き物のすむ川・ホタルの里づくり

- ホタル、カワニナ増殖への取組
- 「アユのすむ川」を目標とした活動展開
- ホタル観察(鑑賞)
- ホタル祭の開催 など

川に親しむ場の確保と川の活用

- 石内川などの環境保全(草刈り、ゴミの除去…)
- 川におりる階段等の確保
- 川を生かしたレクリエーションの展開：石内川魚釣り大会、川魚を食する会 など



EMを活用した河川浄化への取組。
石内の特徴的な活動の一つ。

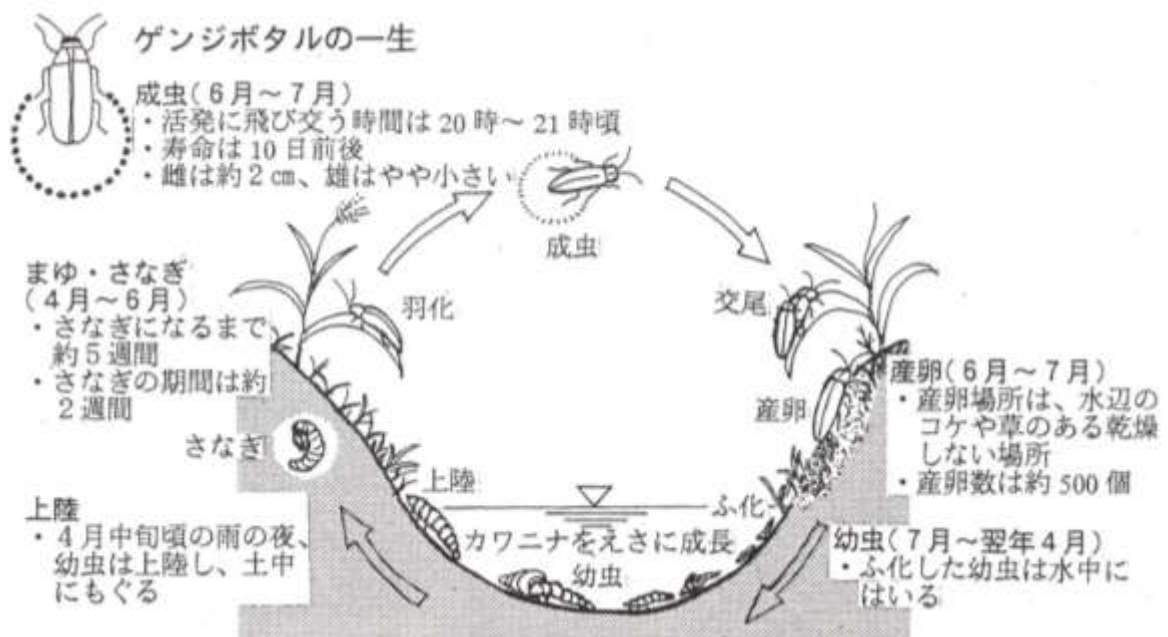


石内には、生き物がすみやすい水辺環境が残っています。クレソンもみられます。



河川改修のとき、ホタル護岸を整備。川の浄化などによって、さらにホタルを増やしたいものです。

ゲンジボタルの一生



(6) 名水の里づくりプロジェクト

プロジェクトの検討方向

名水の(再)発見と周辺整備

- 名水の調査と活用の検討
- 水質検査
- 名水の保全と周辺環境の整備 など

名水の維持管理

- 維持管理体制づくり(清掃など)
- 名水の定期的な水質検査 など

名水の活用

- 名水のお茶会
- 水を大切にする環境教育・体験学習
- 名水を生かしたイベント など



深命水(安芸太田町)
オープンな水くみ場



よみがえりの水
(北広島町)
屋根付きの水くみ場
(左手には容器洗いの
場もあります)



可部峠の御神水
(北広島町)
簡易な屋根を設置

(7) 水と緑と花の里づくりプロジェクト

プロジェクトの検討方向

湯戸・四季の自然と歴史・ふれあいの場づくり

- 湯戸のモチヅキザクラ一帯の環境保全と魅力づくり：広場・緑地の確保と環境整備、四季折々の花づくり、湯戸の井戸の活用 など
- モリアオガエルの保全と活用
- 生き物のすむ川づくりや水環境の保全
- ホテルの里づくり
- 「百石」や「桝井手」など歴史的資源の保全・活用 など

石内川サクラ並木づくり

- サクラ並木づくりの事例調査やビジョン(計画)づくり
- 河川管理者や地権者の理解と協力
- 湯戸・下沖地区の土地区画整理事業におけるサクラの植栽(公園、緑地) など

神原・サクラと水辺の里づくり

- 神原のシダレザクラの保全
- サクラの里・神原、サクラのプロムナードづくり：神原地区や道路・河川沿いなどへのサクラの植栽
- 梶毛ダム周辺の魅力づくり など

名木や特色ある木の保全・活用

- 「石内・木の図鑑」づくり：名木や珍しい木などの紹介
- 木を生かした体験学習：ニッキの木の活用 など
- 名木の保全 など

自然体験の森、展望広場、総合公園の整備

- 総合公園の整備促進に向けた取組
- 総合公園の整備と併せた森の活用
- 歴史や自然・眺望を生かした広場づくり：水晶ヶ城跡 など

絵や写真コンテスト

- 石内の四季と魅力コンテストの開催 など

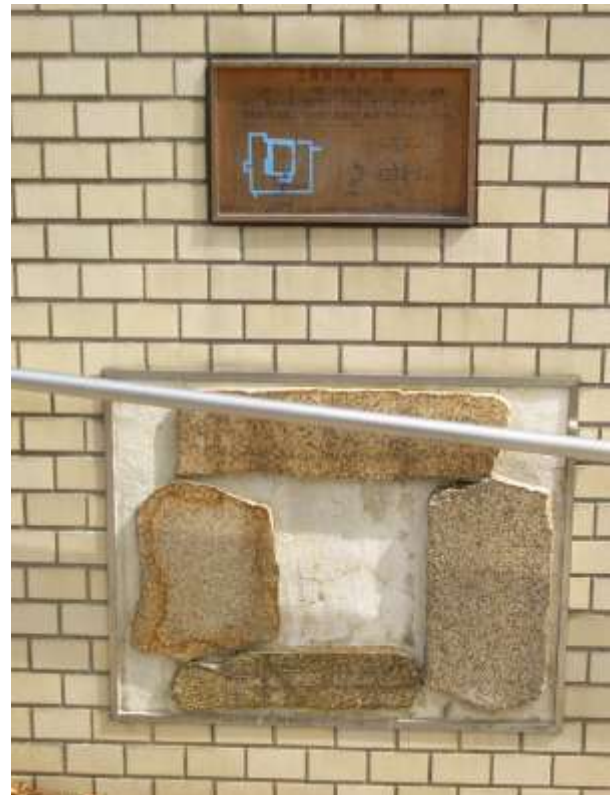
<百石>



<施設整備において歴史資源を保存・活用した例>



宇品線の歴史を伝えるため、公園にレールや車輪をモニュメントとして展示（広島市南区）



スロープ(地下道)の整備で確認された暗渠を保存・展示（広島城跡の南側）

(8) 石内物語プロジェクト

プロジェクトの検討方向

新藤兼人記念館建設計画の検討、生誕地への記念碑の設置

- 新藤兼人監督に関する情報・資料の収集・整理
- 記念館のあり方などの検討
- 生誕地への記念碑の設置
- 講演会・シンポジウムの開催
- 生誕地からの情報発信 など

旧山陽道(かげともの道)や城跡など歴史的資源の保存・活用

- 旧山陽道(かげともの道)など歴史的資源の調査・研究の推進
- 案内表示板の設置
- 散策コースづくり など

石内地域誌の編さん

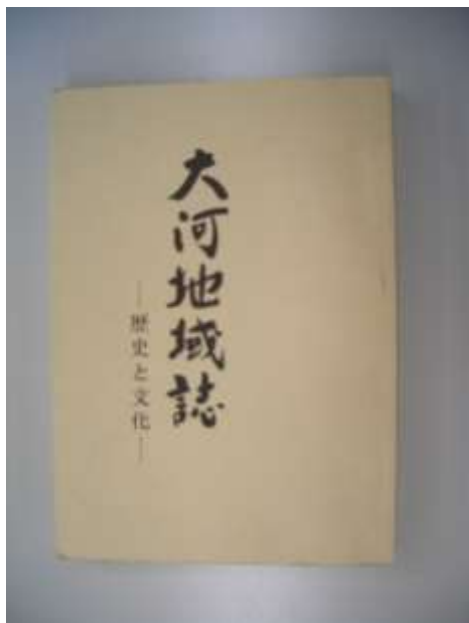
- 編さん体制づくり
- 他地域における地域誌などの調査・研究
- 石内地域誌編さんに向けた活動展開 など



永井建子記念碑
こうした取組の実績と経験は石内の大きな財産です。

＜地域の歴史文化を住民が中心になって伝えている例―広島市南区―＞

―住民が中心となって地域の歴史文化を調査し、まとめた例：「大河地域誌」（広島市南区）―



―「大河小学校・郷土資料館」には、海苔に関わる道具や写真も展示―
“かつて大河は、広島海苔の一大産地”



海苔の「す」を編む道具



海苔すき台や洗いたご



海苔の乾燥風景などの写真

(9) 石内探訪プロジェクト

プロジェクトの検討方向

緑のプロムナードの整備

- 緑のプロムナードづくり活動の継続・発展 など

登山道、山巡りコースの整備

- 登山道、山道などの現状把握
- 住民参加による登山道などの環境整備(草刈り、危険箇所の改善など)
- 案内表示板の設置 など

石内周遊プロムナードづくり

- 石内を全体的に周遊できるルートの検討
- ルートの段階的な整備・充実
- 案内表示板の設置 など

石内十景(百景)づくり

- 石内十景(百景)の募集と設定
- 石内十景(百景)などの情報発信：パンフレット、インターネット
- 石内十景(百景)を巡るイベントの開催 など

<石内はまち歩きや地域探訪の宝庫>

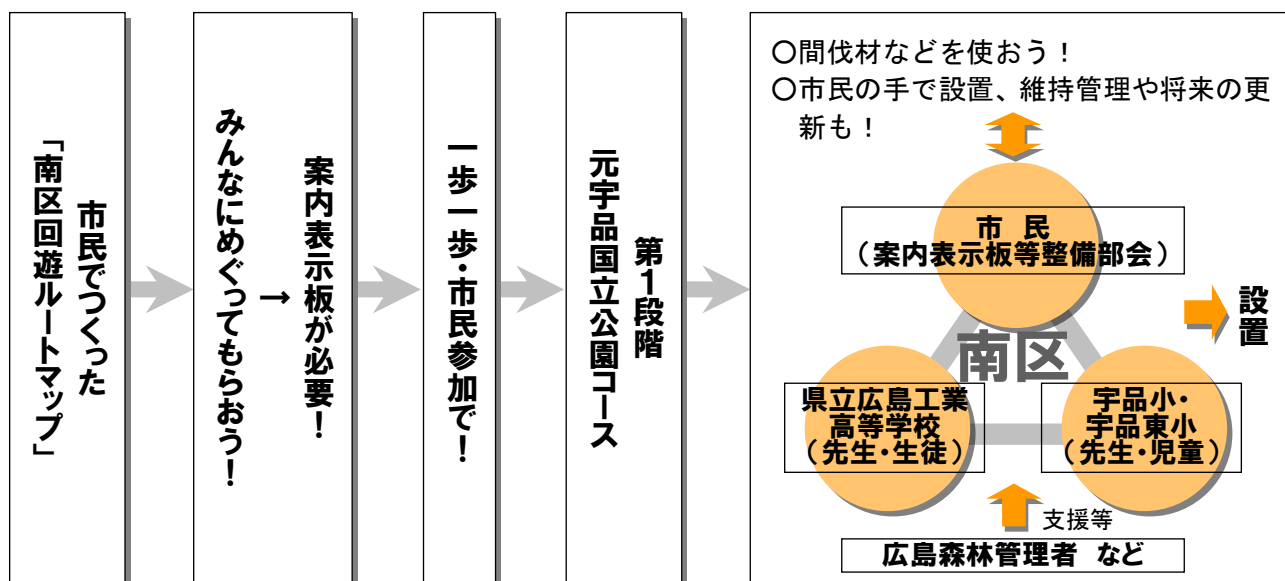


石内川沿いのみちは、絶好の散策、ウォーキングのコース。四季折々の自然や風景も楽しめます。



公民館前に設置された案内板
緑のプロムナードづくりへの取組の成果でもあります。

＜住民参加で案内表示板を作成した例：広島市南区＞



ワークショップによる計画づくり



現地調査(海岸遊歩道：台風による爪跡)



森林公園での作業



県立広島工業高等学校の生徒による皮はぎ作業



現地調査(設置場所の検討)



誘導標識のモデルの製作



県立広島工業高等学校の機械で木材の加工



設置について検討する作業



小・中・高校生等が協力して設置

(10) 農とスローフードの里づくりプロジェクト

プロジェクトの検討方向

耕作放棄地対策

- 耕作放棄地・荒廃農地の実態調査
- 農地の維持・管理の仕組みづくりの検討
- 農地の有効活用の検討
- 景観作物の植付けの検討 など

市民農園の整備、付帯施設の整備

- 市民農園の開設や管理運営の方策の整理と情報提供
- 市民農園開設者の連携
- トイレの確保、付帯施設(農機具小屋…)の整備の検討
- 市民農園や農業に関する情報発信 など

石内の特産品とスローフードづくり

- 一次産品・特産品の栽培(野菜、そば…)
- 一次産品の加工、6次産業の展開
- スローフード・郷土料理づくり

※6次産業

1次産業である農林水産物の生産、1次産品を加工・製造等する2次産業、さらに、流通販売や観光農園、体験農園、農家民宿等の3次産業を組み合わせた新たな総合的産業をいう。1次+2次+3次=6次

農と食のイベント

- 朝市などの開催
- 農と食のイベント開催 など



石内には多くの市民農園があります。農地の維持・活用や交流など、市民農園の役割は多分にあるといえます。



半坂・原田・平岩のワークショップ(第2回、第4回)は、しし鍋づくりから始まりました。



おいしい手づくり料理を食べながら、話も弾みました。
まちづくりにとって大切な一コマです。

＜郷土料理を取り上げ、冊子にした例：広島市南区＞



「わがまちの郷土料理」を紹介した小冊子(大河公民館)海苔や小イワシなどを使った料理のレシピが満載。
料理づくりから冊子の作成まで、住民が中心となって行いました。

(11) 情報の受発信・人と地域のネットワークづくりプロジェクト

プロジェクトの検討方向

まちづくり情報の受発信

- まちづくりだよりの“記者制度”や情報受付(把握)の仕組みづくり：住民だれもがまちづくりだよりの担い手
- まちづくりだよりの作成と人材育成
- 石内のホームページの作成

情報システム整備の検討

- 住民への情報システムについての周知
- 住民意向の把握と情報システム整備の検討 など

石内応援団づくり、人的ネットワークづくり

- 石内出身者や関係者などへの地域情報の提供
- まちづくりへの知恵やアイデアなどの聞き取り
- まちづくり支援のネットワークづくり など

